

国民平和大行進 和歌山→広島コース 5月23日（木）由良町役場前広場 出発集会 17:30～



中央から由良町松下課長、川出議員。



和教組津村さん



5月23日の木曜日晴。由良町の平和行進です。県下30自治体16番目。折り返しの平和行進となりました。出発集会の進行は和教組の大野さん。地元代表挨拶も和教組津村さん。二人共「青年リレーたすき」を掛けています。県平和行進実行委員会から報告の後、畑中雅央町長のメッセージを由良町総務政策課松下利幸課長が代読します。「核の無い世界を切望しています。皆さまの運動が由良町はもとより県内すみずみまで大きな輪となることを目指して行進していただきたい」とメッセージでした。身が引き締まります。連帯挨拶に立った川出市議は「丸山議員の戦争して島を取り戻す発言は憲法9条を持つ国の議員として許せない」とを述べました。次に、わかやま市民生協日高郡通し行進者南さんが決意表明します。最後に「青い空は」を全員で歌い、平和行進です。「平和行進チラシ」が沿道の家々にポスティングされていきます。風船を持った子どもさんも歩いてくれています。集会・行進参加者は23人。のべ560人となりました。「ヒバクシャ国際署名」12筆。由良町でも「被爆者募金箱」置いて頂ける事になりました。本日の平和行進は、印南町になります。